

## 指定管理者制度導入施設の状況について

### 1. 施設利用状況について（平成17年4月から平成18年3月末までの状況）

#### (1)集客施設（しまね海洋館、美術館、芸術文化センター、三瓶自然館、宍道湖自然館、花ふれあい公園）

近年において開館やリニューアルが行われており、傾向として集客力が減少するケースが多いが、増加に転じたものや減少率が低下したものが多い。

集客施設合計入館者数等推移（芸術文化センター、花ふれあい公園を除く）

年度	H 1 5	H 1 6	H 1 7
人数	975,685人	872,372人(対前年 10.6%)	855,761人(対前年 1.9%)

#### (2)貸出施設（男女共同参画センター、県民会館、総合福祉センター、はつらつ体育館、産業交流会館、産業高度化支援センター）

利用率は増加または横ばいとなっている。

別添資料参照

#### (3)その他の施設（都市公園、体育施設、風土記の丘）

公園については天候、体育施設については大会の開催状況等変動する要素があるため、利用者数による傾向がつかみにくいが、有料施設使用料については増加または横ばいの傾向にある。

その他施設使用料合計額の推移

年度	H 1 5	H 1 6	H 1 7
金額(千円)	62,959	70,901(対前年12.6%)	82,469(対前年16.3%)

### 2. サービス提供体制の強化

休館日、開館・受付時間・受付期間等の弾力的対応、利用者満足度調査・ニーズ調査等の実施、意見箱等の設置、自己評価の実施・公表、外部評価を取り入れた事業評価の実施、職員研修の充実、職員対応マニュアルの整備、予約状況のホームページ掲載、FAX・電子メール受付による予約の簡素化、周辺同種施設との連携・情報交換による利用調整や利用者への情報提供など

### 3. イベント等ソフト面の充実（印は利用者要望への対応）

- ・シロイルカパフォーマンスの上演回数の増加、土・日曜日を中心としたイベントの企画開催【しまね海洋館】
- ・クリスマスイベントの実施（来館者によるクリスマスオーナメントのかざりつけ）、ミュージアムフェスティバル開催（無料招待デーの実施、サヒメル、ゴビウス及び古代出雲歴史博物館による協力館ブースの設置等）、ロビーを活用した人前結婚式【美術館】
- ・毎週日曜日の館内ガイド、毎週土曜日の工作教室の実施、「月の石」展示における県内小中高生への無料招待券配付【三瓶自然館】
- ・サンレイクと共同での夜の水族館実施、観察会の土曜日開催、日曜午後の給餌解説、【宍道湖自然館】
- ・料金水準の引き下げによる利用者負担の軽減、国際会議場の会場設営サービス【産業交流会館】
- ・産業技術センター等支援機関と連携した企業支援の実施、施設見学者の受け入れ【産業高度化支援センター】
- ・トレーニング室への職員常駐による指導充実【浜山公園】
- ・近隣公民館・小学校との連携した地域風土記の丘教室等の実施、資料館無料開放（風土記の丘古墳まつり）【風土記の丘】

### 4. 施設設備面の充実（印は利用者要望への対応）

- ・心臓停止事故対応用AED（除細動器）を県内初めて導入し、救急救命講習を実施【しまね海洋館】
- ・野外観察コーナーにセルフサービスの喫茶コーナー設置【三瓶自然館】
- ・休日利用者の駐車場確保【東部総合福祉センター】
- ・道路標識・案内看板の追加設置、車いす対応木橋設置、日除け施設設置、休憩用ベンチ増設【花ふれあい公園】
- ・タッチプールへの手洗い機設置、休憩用テーブル・イスの増設【宍道湖自然館】
- ・各会議室へのLAN回線の整備【産業交流会館】
- ・総合案内受付の設置【産業高度化支援センター】
- ・テニスコートクラブハウスホールへの放送機器設置、子供広場におむつ交換・授乳施設を設置【浜山公園】
- ・自動販売機のユニバ・サルデザイン仕様への変更【石見海浜公園】
- ・自動販売機のユニバ・サルデザイン仕様への変更【万葉公園】
- ・利用者用車いす、ベビーカーの設置【風土記の丘】